



命 ひびき合い

北鹿島地区民 ひっきゃーで
確かな学力 たくましい身心
豊かな心を育て中

♥HPで「月行事」の確認できます。「学校ブログ」で学校生活の様子が見られます

10歳までにやるべき時にやれた子が、その後、人との絆を深くする

冬至を迎え、後期の始業式から一ヶ月が経とうとしています。後期の始業式では、こんな話をしていました。「今朝、校門で運営委員会の5・6年生があいさつ運動をしていました。みんな明るい笑顔であいさつをしています。ところが…運営委員会の上級生があいさつしても、黙っている子がいました。上級生は3度4度と『おはようございます』を繰り返します。でも、その子はあいさつを返しません。みなさん、運営委員会の上級生は、この後どうしたと思いますか？ 上級生は、この子のそばに近寄って、様子を観察しました。そして、その子のランドセルにカメムシがくっついていて困っていることに気付いたのです。カメムシはとれて、その子はほっと安心していました。こちらからあいさつをしても、あいさつが返ってこない。この子は、なにか困っているのではないか、と気付いて助けてあげようと近寄ったのですね。さすが北鹿島の上級生だなと感心しました。1・2年生は、あいさつをすると気持ちがいいからあいさつをする。それでいいと思います。でも、3・4年生になると、慣れてしまって、今までできていたことをつついさぼるようになってしまう。だから、先生方をお願いします。3・4年生の時期には、しないとイケないこと、当然のことが続けられるように厳しく指導をしてください。そして、5・6年生になったら、なぜそうした方が良くのかを考える人間に育ててほしいと思います。あいさつは、相手のためにするものです。北鹿島の上級生の中には、そのところがよく分かっている人がいると知って、今朝は嬉しかったです。有り難うございました。」まだまだ、気持ちの良いあいさつをする人、相手の心に響くあいさつをする人が増え続けています。家庭でも、日々温かいことばが響き合っているといいですね。



このあたりで、その出来事は起こりました



光洋先生（生徒指導主任）の話をしっかり聴く子等

子ども等のために「手指消毒剤」「竹とんぼ」いただきました

左の写真は、公益財団法人日本教育公務員弘済会様からいただいた「手指消毒剤」詰め替え用5個です。コロナ対策支援品としていただきました。有効活用させていただきます。

右の写真は、本校元用務員で働いて頂いていた中山幸士先生（古枝）に作っていただいた竹とんぼです。「1・2年生の冬遊びに使ってください」と言って寄贈していただきました。いつまでもご支援有り難うございます。



養護教諭の土井志保先生に受け取って頂きました。



手作り、よく飛ぶように羽が薄く削られていました。

自分のよさを広げよう 友達のよさを認め合おう

- 県文集 佐賀県準きり賞** 5年 塚島 春花さん 『五年一組 大好き』
地区特選 1年 きたむら まひろさん『みずがさらさらしてたよ』
2年 つかじま こうたさん『はしをつくろう大作せん』
6年 小池 紗加さん 『修学旅行へ行って思ったこと』

- 佐賀県文学賞** 1席 5年 橋本 侑奈さん
「ゆらゆらと ゆっくりゆれる ブランコは いつもだれかを 笑顔にしている」
佳作 5年 塚島 春花さん
「五年生 変わった私 嬉しいな 学校とても 楽しかった」

- 読んでおきたい35冊 完読賞**
2年生 伊東 那桜(なお)さん ト部 来輝(らいき)さん 岡 華桜(かぐら)さん
小笠原 夏輝(なつき)さん 中山 美月(みつき)さん
4年生 家永 悠羽(はにい)さん 石橋 幸征(こうせい)さん
江下 菜々美(ななみ)さん 峰下 絆輝(きづき)さん

子ども等の活動の様子は、スマホで毎週たのしむことができます

以前、北鹿島小学校のホームページをスマホで検索すると「学校行事」が「イベントカレンダー」で確認できて便利であることをご紹介しました。今回は「子どもたちの活躍の様子」を「学校ブログ」で見てください、家庭でも食事時に話題にして楽しんだり、子ども等をほめて、ますますやる気を育てていただいたりするようご紹介いたします。なお、コンテンツは、週に1度程度、市の情報教育支援員の方にアップしていただいておりますので土日などに開いてみてください。



① カレンダーの下に「ブログ」があります。→ ② 「MORE」から入ると色々な行事の様子が見られます